

# 学校だより



令和3(2021)年1月8日  
尼崎市立あまよう特別支援学校  
あかるく まえをむいて よろこび うまれる

No. 11

## 令和3年(2021年) スタート!!

新年、明けましておめでとうございます。令和3年が始まりました。コロナ禍での冬休みで、行動面・心理面ともに制限があったと思いますが、元気に過ごすことができましたでしょうか？

現在も感染者が最多を更新する日が続き、まだまだコロナの状況は落ち着いていません。3学期も引き続き感染防止対策に気を引き締めていきたいと思っておりますので、ご家庭でもよろしくお願いいたします。

昨年は大変な状況が続きましたが、保護者の皆様のご協力も得ながら、子どもと全教職員で様々な工夫を重ね、新たな取り組みも数多く生まれ、これまで以上に一丸となって「きずな」が深まったと感じた年でした。

今年は「丑年(うしどし)」です。「馬に乗るまでは牛に乗れ」ということわざがあります。「馬は速くて乗れなくても、牛だったら乗れるかもしれない。何もしていないのだったら、何かできるところからやってみるべき。」という意味があります。まさに今のコロナの状況で、「心配だから何もできない」ではなく、「できることを見つけて前向きにチャレンジしていく」ことに繋がることわざであると思っています。今年も、まずは健康に留意し、「きずな」を大切に、知恵を出し合いながら、子ども・保護者・教職員ともにチームとして充実した学校生活が送れるよう、様々な対応に取り組んでいきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

牛のようにゆっくりと、でも確実な歩みで、大きな成果に向けて努力を重ね、

「あかるく まえをむいて よろこび うまれる」、笑顔いっぱいの幸せが「ギューギュー」つまった1年にしましょう!!



## 寄贈していただきました。ありがとうございました。

中央地区老人クラブ連合会様から、十二支の置物を寄贈していただきました。玄関入った事務室前に飾っています。本来であれば直接子どもたちにお渡ししたくところですが、コロナのため、代表して尼崎市社会福祉協議会 中央支部事務局長の青野様から校長が受け取りました。

お正月飾りを寄贈していただきました。隣の梅プラザで行われた地域課の「お正月飾り工芸教室」で丹波市久下自治振興会の方が見本として造られ、そのまま寄贈された物をあまようにいただきました。これも暫くは、玄関入った事務室前に飾っています。



あまようからも、フラダンスとギターの交流会のお礼として、小学部からチューリップの球根を寄贈しました。



1月17日は、阪神・淡路大震災から26年を迎えます。様々な工夫をして、追悼式や防災訓練などが行われるようです。本校も今回は教職員だけで実施します。風化させないよう、当時を思い出し、我々教職員はもちろんですが、ご家庭でも、より一層災害に対する備えの重要性を確認しましょう。